

# 令和 年度 市民税・県民税申告書

<div>受付印</div> <div>安城市長</div> <div>年 月 日</div> <div>提出</div>	現住所	台帳番号	
	申告する年度の1月1日の住所	宛名番号	
	フリガナ	個人番号 (マイナンバー)	
	氏名	電話番号	
		生 年 月 日	

## 1 所得金額

所得の種類	収入金額 (円)	必要経費 (円)	控除 (円)
給与	一般給与	源泉徴収票を添付してください。 源泉徴収票のない方は、裏面5にも記入してください。	
	専従者給与		
雑	公的年金等	遺族・障害年金等は、含みません。	
	業務 その他		
営業等			専従者控除額
農業			専従者控除額
不動産			専従者控除額
(該当に○) 利子・配当・一時・総合譲渡 (短期・長期)			特別控除額

※分離課税分等は、裏面9に記入してください。

## 市記入欄

給与	
年金	
業務	
他雑	
営業	
農業	
不動産	
利子	
配当	
一時	
総譲短	
総譲長	
合計	

点線の中には記入しないでください

## 2 所得から差し引かれる金額 (控除を受ける場合は、証明書等が必要です。)

雑損控除	損害額	円	保険金等補填額	円
医療費控除	□支払った医療費 ロスイッチOTC医薬品購入費	円	保険金等補填額	円
社会保険料控除	国民年金・国民健康保険等の支払金額の合計	円	小規模企業共済等掛金控除	円
生命保険料控除 (支払額を記入)	新一般生命 円 旧一般生命 円	新個人年金 円 旧個人年金 円	介護医療 円	円
地震保険料 (支払額を記入)	地震保険料 円	旧長期損害保険料 円		円

※下記赤字枠内が未記入の場合は、年末調整済みの給与源泉徴収票又は確定申告書の内容が反映されます。  
なお、判定の時期は、前年12月31日の現況です。

<input type="checkbox"/> 寡婦控除 死別・離別・生死不明	<input type="checkbox"/> ひとり親控除 (学校名)	<input type="checkbox"/> 勤労学生控除	<input type="checkbox"/> 本人障害 身体__級・精神__級・療育__級
配偶者の氏名 個人番号(マイナンバー)	生年月日	同居・別居 (別居の場合の住所) □同居 □別居 住所	障害者控除 身体__級 精神__級 療育__級 取消
配偶者の合計所得 円	同一生計配偶者 (控除対象配偶者を除く。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
扶養親族の氏名 個人番号(マイナンバー)	生年月日	続柄 同居・別居 (別居の場合の住所) □同居 □別居 住所	障害者控除 身体__級 精神__級 療育__級 取消
大・昭平・令西 暦	大・昭平・令西 暦	□同居 □別居 住所	身体__級 精神__級 療育__級 取消
大・昭平・令西 暦	大・昭平・令西 暦	□同居 □別居 住所	身体__級 精神__級 療育__級 取消
大・昭平・令西 暦	大・昭平・令西 暦	□同居 □別居 住所	身体__級 精神__級 療育__級 取消

社保	
小企	
生保	
地保	
寡婦ひとり親	
勤学障害	
配偶者	
配偶者特別	
扶養	
基礎	
上記までの小計	
雑損	
医療費	
合計	

点線の中には記入しないでください

## 3 市民税・県民税の納付方法

給与・年金所得以外(その年の4月1日において65歳未満の人は給与所得以外)の所得に係る市民税・県民税の納付方法

☐ 自分で納付する (普通徴収)  
☐ 給与から差引き (特別徴収)

## 4 収入がなかった人の記入欄 (収入のなかった人は、必ず記入してください。)

1 次の人の扶養又は仕送りを受けていた。	2 以下のいずれかの給付等を受けていた。	3 左の1、2に該当しない場合は、生活費をどのように工面していましたか。
住所	遺族年金・障害年金・雇用保険 その他 ( )	貯金・生活保護・手当 その他 ( )
氏名	年額 円	

※裏面にも記入する欄があります。

面接者	入力
本人	月 期
父・母	円
夫・妻	
( )	
裏面	市申 発送希望
還付 不要	個人番号 確認書類
	有・無
□ マイナンバーカード	
① 通知カード ・ 住民票	
② 免許証・保険証・障害手帳	
その他 ( )	

非課税所得など	所得金額	円
損益通算の特例適用前の不動産所得金額		円
事業用資産の譲渡損失等	資産の種類	
	損失額・被災損失額（白）	円
前年中の開廃業	開始・廃止	月 日